

第8号

平成27年5月25日

発行：北九州市

私立保育園連盟

青年会議

発行人：山本 博文

編集人：伊賀良 昌宏

鷲峰 康尚

橘原 法道

山崎 公博

北九州市私立保育園連盟 青年会議

青空通信

《青年会議 会長挨拶》

平成二十七年四月より「子ども・子育て支援制度」が施行され、全国の青年保育者の施設でも地域の事情により「幼保連携型認定こども園」に移行する施設や多施設運営を行う法人も増えてきました。

北九州市の保育園に置いては、認定こども園に移行する園はなく、これまで同様の保育園として運営していくこととなりました。しかし今後は、幼稚園を含め二十七年からの五年間に、各施設を取り巻く環境や地域性、運営状況によっては移行を検討する施設も出てくるものと予測されます。

また、社会福祉法人については、その改革が提言されており、社会福祉法人の本旨として、運営基盤の強化やサービスの質の向上、事業運営の透明性の確保を通じて、組織運営のあり方の見直しとともに評議員会を設置義務化し、責任の範囲等を明確に定め、地域社会への貢献を強化するなど、今後の具体化を注視する必要があります。

更に、保育ニーズの高まりによって施設の数が増える中、保育士不足は今や保育業界全体の問



題であります。離職率が他業種に比べて高く、保育を学んでも園に就職しない学生や資格を持っていないが保育に携わらない潜在保育士も多いなど、採用を

めぐる状況は年々厳しくなっています。

そのような中、私たち青年保育者は先人たちが築いてくれた保育の専門性を学び、激動の時代を生き抜く力を身につけるためにも「保育センス」を磨かねばなりません。新しい知識を得て、また見識を深めるためにも、私たち青年会議は今一度これまでの歴史を振り返り、過去の事柄を知り、培ってきたものを認識して、現在の足元をしっかりと見据えていきたいと思えます。

山本 博文(別所保育園)

《活動報告》

毎月	例会
五月一日	平成二十六年度・決算総会
三月十三日	平成二十七年年度・予算総会
三月四日 ～二十三日	保育推進連盟 青年保育者セミナー 「リーダーシップ向上研修」
一月二十二日	福岡県保育協会 青年部
一月十九日	市議会議員との勉強会
一月十五日	全私保連青年会議 第十回特別セミナー
十二月十九日	子ども・子育て支援新制度移行に伴う 登降園管理システムについて
十二月十二日	熊本県保育協会青年部 創立三十周年式典
十二月十一日	日保協九州地区連合会青年部研修会
十一月二十日 ～二十一日	熊本市全私保連青年会議 第十六回九州ブロック大会 in 北九州
九月十一日 ～十二日	全私保連青年会議 名古屋大会

【全私保連青年会議 名古屋大会】

（日程）平成二十六年九月十一・十二日

（会場）ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋

一日目は、「尾張徳川家 歴史と文化を訪ねて」と題し、修復中の名古屋城本丸御殿と、徳川美術館を訪ねました。都合により外観の見学に留まりましたが、その壮麗な姿に、市民の普請として進められている修復なのだと感じました。また、有名な「源氏物語絵巻」等を収蔵している徳川美術館では、時の経つのを忘れて見入ってしまう程でした。



二日目は、まず新制度の動向と、ポイントについて解説して頂き、記念シンポジウムでは大豆生啓友氏をコーディネーターとして、三人のパネラーを迎え、闊達な議論が展開されました。幼保連携型認定こども園で行われる「教育」とはどのようなものなのか。私たちが保育者が日々行っている保育実践との比較の中から様々な考察、提議がされました。

短い時間でしたが内容の充実したお話を聴くことができ、実りある研修会となりました。この研修を生かし、新制度の動向を注視しながら、十分に吟味、検討をしていきたいと思えます。

池田保育園 阿部 大吾

【全私保連青年会議 九州ブロック大会 in 北九州】

（日程）平成二十六年十一月二十・二十一

（会場）ホテルニュータガワ

全国私立保育園連盟 青年会議 第十六回九州ブロック大会が、北九州市のホテルニュータガワで、二日間におよび開催されました。

一日目は三つの分科会が開かれ、私は保育制度についての分科会に出席しました。講師の長田朋久先生より、新制度に関する内容から仮単価まで、詳しく講義をしていただきました。

二日目は、内閣府参事官の長田浩志氏による行政説明、更には、パネルディスカッションなど充実した研修内容で、進む少子化や来年度から始まる新制度を目の前に、自園ではどういったことをしていくべきなのかといったことを考えさせられました。



今回、私が青年会議に入会して初めての研修大会でしたが、さまざまなことが新鮮で、多くのことを学ぶことが出来ました。また、保育制度の把握に加えて、新制度の動きも把握しなくてはならないということで、気持ち引き締まる思いで大会を終えることが出来ました。

大浜保育園 田中 敏也

【熊本県保育協会青年部創立三十周年式典】

（日程）平成二十六年十二月十二日

（会場）ANAクラウンプラザホテル熊本ニースカイ

小倉から九州新幹線に乗り一時間足らず。熊本まで早くもんだなと思っていると、なぜか妖怪にジャックされたケマモト駅ならぬ熊本駅に到着しました。妖怪ウォッチチブームはこんなところにまで及ぶものかと思いつつ、市電に乗り、会場へ移動しました。



到着すると既に多くの青年会議の面々がお揃いになっています。見慣れた顔と再会し、お祝いの言葉を交わすと、誰もが嬉しさと喜びに満ち溢れているようでした。

記念誌を手元にパラパラと三十年の歴史を拝見しながら記念式典を終えると、引き続き松井和先生による「子育てから生まれる絆、幼児が親心を育て、社会に信頼関係が生まれる」と題した記念講演が行われました。

講演により気持ちを引き締めたまま一旦閉会。その後、懇親会、二次会と続き、お歴々から現役までの多くの先生方と懇親を深めた一夜でした。

花園保育園 伊賀良 昌宏



【子ども・子育て支援新制度移行に伴う

登降園管理システムについて】

（日 時）平成二十六年十二月十九日（金）

（場 所）保育所連盟 第四一会議室

去る十二月十九日、北九州市私立保育園連盟青年会議主催のもと、青年会議各保育園の会員にご参加いただき、（株）サーヴ九州営業所 西村普一氏を招いて「子ども・子育て支援新制度移行に伴う、登降園管理システムについて」研修会を開催しました。

新たに施行される子ども・子育て支援新制度においては、園児ごとに教育標準時間（四時間）と保育必要量として保育標準時間認定（十一時間）・保育短時間認定（八時間）に分かれている為、時間の管理が重要となります。そこで、タイムレコーダー・バーコードリーダー等を利用し登降園時刻を管理することにより、園児の在園状況がリアルタイムで確認でき、更には電気錠との連動・延長保育料の集計・出席簿との連動・職員の勤怠管理が可能であり、このシステムを導入すれば子ども・子育て支援新制度下での時間管理を簡単に行えると説明・解説をしていただきました。

本城西保育園 橋原 法道

【全私保連青年会議 第十回特別セミナー】

（日 程）平成二十七年一月十五日

（場 所）浅草ビューホテル

一月十五日に行われた全国私立保育園連盟

青年会議主催のセミナーに参加させていただきました。第一部は「保育マネジメントの鍵を握る保育者の専門性」をテーマに北野幸子氏の講演がありました。



保育業界では、PRと説明責任がとても不十分であり、今後は保育の専門性、重要性、独自性を公共に理解してもらい、社会的認識を高めていかなければならない。これからは説明責任の時代で何かをやっても説明をしていなければ、頑張りも認められにくい。選ばれる保育園になるためには（社会への発信）（保育専門職としての自負）（保育の可視化）が重要であることを知りました。

二部のパネルディスカッションでは、様々な園や組織の具体的な取り組みの話を聞き、大変勉強になりました。新制度が始まった今、選ばれる保育園を目指し、小さい所からでも社会への発信を行っていききたいと思えます。

いちご保育園 加来 賢大

【市議会議員との勉強会】

（日 程）平成二十七年一月十九日

（場 所）北九州市立商工貿易会館

北九州市市議会議員と、意見交換会の機会を得ましたので、ご報告致します。

まず初めに、国の資料、市の資料を基に、新制

度の内容を、全員で確認して頂きました。ただ、



新制度についてはまだ未決定事項ばかりでありましたので、意見交換としては、青年会議会員からは現状の保育制度にあたっての現状や困ったこと、議員からは疑問点や施設に對しての質問を交換していくこととなりました。

終始意見交換をするにあたり、既に要望事項として連盟からお預けしている事項に對して、様々真剣に御検討いただいている様子が伺えました。

意見を交換する中で、市民の様々な声を拾い上げるのが議員の役目であるとの話がありました。我々も議会・行政に對する要望等は様々な具体例を出し、声を出して伝えていかなければならないのだと改めて感じました。

花園保育園 伊賀良 昌宏

【福岡県保育協会 青年部

「リーダーシップ向上研修」

（日 程）平成二十七年一月二十二日～二十三日

（場 所）西鉄グランドホテル

平成二十七年一月二十二日から二十三日の二日間に行われ、福岡県保育協会青年部の主催で「リーダーシップ向上研修」制度変革のなかでというテーマのもと福岡市の西鉄グランドホテル

にて研修会が行われました。

一日目の研修会では(株)福祉総研 代表取締役 松本和也氏の講師のもと、平成二十七年四月から施行される「子ども・子育て支援新制度」に伴い自園がどうなるのかを明確に、かつ具体的にシミュレーションして頂き、公定価格に基づく制度設計について自園のビジョンというものが見えってきました。

二日目の研修会では(株)僕らの家 代表取締役 中島昭聡氏の講師のもと組織運営に関する体験型研修としてグループに分かれゲームや討議を行い組織運営について学びました。保育制度が変わろうとも私たち青年保育者が求められるのは組織リーダーとしての資質を身につけ、自園の発展を担って行くことが大切だと感じました。

そして、今回の研修会で福岡県の青年保育者と子どものために新制度をより良いものにしていかなければならないと意気投合し、交流を深められました。

浅川保育園 上原 剛

【平成二十七年 予算総会】

〈日程〉平成二十七年三月十三日
〈場所〉レインボープラザ五階会議室
〈参加〉十五名(他に委任状四名)

三月十三日、レインボープラザにおいて、平成二十七年青年会議の予算総会を開きました。

当日議長には、栄美保育園・宮原先生を選出し、円滑に議事が進められ、無事平成二十七年

度事業計画・予算を議決することができました。また、本年度は、執行部改選も行われ、今期も前期に引き続き別所保育園・山本先生が会長に選出されました。

【平成二十六年 決算総会】

〈日程〉平成二十七年五月一日
〈場所〉レインボープラザ五階会議室
〈参加〉十六名(他に委任状二名)

五月八日、レインボープラザにおいて、平成二十六年青年会議の決算総会を開きました。

当日議長には、足原だきしめ保育園・梶原先生を選出し、円滑に議事が進められ、無事平成二十六年度事業報告・収支決算を議決することができました。また、本年度も北九州市内保育関係者の皆様にはいろいろとご迷惑をおかけすることもあるかもしれませんが、より充実した研修会等行ってまいりたいと思いますので、ご支援・ご協力の程、よろしくお願いいたします。

【新入会員の紹介】

○阿部 大吾 (池田保育園)

平成二十五年から池田保育園園長となり、ようやく三年目を迎えました。また青年会議では引き続き調査・研修部に所属しております。少し慣れてきた感はありますが、気持ちを新たに精進していきたいと思っております。



○江頭 清輝 (北九州ソレイユ保育園)

北九州ソレイユ保育園園長の江頭清輝と申します。伝統ある青年会議に入会させていただき大変光栄に存じます。先輩方を目標に、日々自分を鍛え、見識を広めていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。



○田中 敏也 (大浜保育園)

年は三十一歳！以前まで小学校教諭をしていました。主に二年生担任をしていたことが多くありました。保育業界にきて、まだ一年しか経っておりませんが、今年度から園長に就任いたしました。まだまだ青二才な私ですが、一生懸命頑張りますので、よろしくお願いたします！



〈編集後記〉

子ども・子育て支援新制度もスタートし、心新たに清々しい気持ちで新しい年度を迎えましたと言いたいところですが、新制度に戸惑うばかりで…。とは言いましても、やはり第一は子どもたちの笑顔です。本年度も子どもたちの笑顔の為に、精一杯頑張っていこうと思っております。